保険証廃止に伴う今後の運用について

1 概要

現行の国民健康保険被保険者証（以下「保険証」という。）の発行については、令和6年（2024年）12月2日に廃止され、保険証利用登録を行ったマイナンバーカード、「マイナ保険証」の利用を基本とし、オンライン資格確認を受けることができない方は「資格確認書」により被保険者資格を確認する制度に移行します。

また、「マイナ保険証」への円滑な移行に向けた対応として、改正法の施行日（令和6年（2024年）12月2日）で有効な保険証は、その時点から最長1年間（令和7年（2025年）12月1日まで、ただし有効期間が到来する場合にはその有効期間まで）使用することができることとする経過措置が設けられています。

愛知県は、当該有効期間満了日を令和7年（2025年）7月31日とすることを推奨しています。

本市としては、「マイナ保険証」と現行の保険証の併用期間を最長まで設けて市民に最大限配慮すること及び被用者保険と同じ有効期間満了日とすることが医療機関等窓口の負担軽減に繋がるという観点から、当該有効期間満了日を令和7年（2025年）12月1日とします。

2 保険証廃止後の運用

(1) マイナ保険証を保有している方には、ご自身の資格情報を把握できるよう、「資格情報のお知らせ」（別添1）を交付します。

- ・既に発行済みの保険証をお持ちの方には、令和7年（2025年）12月1日の有効期限が切れる前に、「資格情報のお知らせ」を送付します。
- ・マイナ保険証を医療機関等で利用できない場合、マイナ保険証と「資格情報のお知らせ」をあわせて提示することで受診できます。
- ・新規加入や世帯変更等の方には窓口にて交付します。
- ・負担割合変更時等に「資格情報のお知らせ」を送付します。

(2) マイナ保険証を保有していない方には、「資格確認書」（別添2）を交付します。

- ・既に発行済みの保険証をお持ちの方には、令和7年（2025年）12月1日の有効期限が切れる前に、「資格確認書」を送付します。
- ・新規加入や世帯変更等の方には窓口にて交付します。